



平成27年度徳島大学大学開放実践センター公開講座
「生涯学習研究院」開講式の開催について

徳島大学（学長：香川征）では、平成25年度から新たに、一般社会人を対象に、青少年健全育成、健康・フィットネス、災害対策とICT、多文化共生の4領域について2年間かけて体系的に学び、市民活動のリーダーを目指す公開講座「生涯学習研究院」を開講しております。この「生涯学習研究院」第2期生の開講式を下記のとおり開催します。

（報道概要）

◎大学開放実践センター公開講座「生涯学習研究院」開講式

1. 日時：平成27年5月8日（金）16：30～17：15
2. 会場：徳島大学 大学開放実践センター第1講義室
3. プログラム
 - 開式
 - 大学開放実践センター長式辞
 - 受講生紹介
 - 学長祝辞
 - 来賓祝辞
 - 受講生代表挨拶
 - 閉式
4. 参加方法
当日直接会場へお越しいただき、受付をしてください。
5. 主催：徳島大学 大学開放実践センター

◎「生涯学習研究院」（詳細は別紙のとおり）

お問い合わせ先

部局名 徳島大学大学開放実践センター
責任者 大学開放実践センター長 馬場祐次朗
担当者 地域創生課生涯学習係 古田克治
電話番号 088-656-7276
メールアドレス：baba-y@cue.tokushima-u.ac.jp

大学開放実践センター 市民活動リーダー育成事業

事業のポイント

■ 徳島県が抱える様々な地域課題の解決に資するため、一般社会人を対象に、「青少年健全育成」、「健康・フィットネス」、「災害対策とICT」、「国際協力」の四つの領域において専門的な知識・技術などを体系的に学ぶ機会を提供し、地域課題解決に取り組む生涯学習・市民活動のリーダー育成を目指す学習プログラム「生涯学習研究院」をスタートさせた。

事業の概要

今日、急激な社会経済の変化の中で、地域の連帯感や人間関係の希薄化が進み、個人が主体的に地域や社会のために活動する機会も少なくなってきた。一方、青少年の健全育成や地域の医療・福祉、防災、環境保全、国際化など対応すべき地域課題はますます増えてきており、地域社会の活性化を推進する人材育成や地域コミュニティの再構築のための仕組みづくりが求められている。

本学では、これまでも大学開放実践センターや各学部・センター等においてそれぞれの研究成果を生かした特色ある公開講座や講演会等を実施し、地域振興に貢献してきた。

こうした実績を踏まえ、このたび、創造力・実践力・応用力に富み、地域課題の解決に主体的に取り組む生涯学習・市民活動のリーダーを養成するための本学独自の学習プログラム「生涯学習研究院」を開設することとした。

本プログラムの特徴

● 学習領域

2年間にわたり、「青少年健全育成」、「健康・フィットネス」、「災害対策とICT」、「国際協力」のいずれかの領域について、基礎科目・専門科目・演習・課題研究を通じて体系的に学ぶ。

● 公開講座+大学の授業

当センターが実施する公開講座だけではなく、4領域に関係の深い分野の大学の授業を学生と一緒に履修する。

● 称号「市民活動支援士」

本プログラムの修了者には、本学から「市民活動支援士」

事業代表者・連絡先

日置 善郎(大学開放実践センター・センター長)

〒770-8502 徳島市南常三島町1-1

tel:088-656-7276 fax:088-656-7277

e-mail: kygakusk@tokushima-u.ac.jp

という称号が授与される。市民活動支援士は、学校や公民館における学習活動の指導者など、主体的な活動を展開することにより地域課題の解決に貢献することを目指す。また、当センターにおいて、自ら企画した公開講座を開講することも可能となる。

本プログラムを修了して上記の称号を授与された者は積極的に市民活動のリーダーとして多方面で活躍することが期待される。



開講式での香川学長の挨拶



開講式に臨む受講生